

東又小学校

学校だより

令和2年12月17日(木)
No. 58
東又小 校長 中越あかね
Tel : 0880-24-0006

今年の漢字 『密』

日本漢字能力検定協会がはがきやHPなどで11月から応募を開始し、票数の最も多かった漢字として、今年の世相を表す「今年の漢字」に『密』が選ばれ、京都の清水寺で14日に揮毫したそうです。今年は新型コロナウイルスの感染防止策として多くの人が「3密」を避けるよう意識しながら行動したことなど、日常生活に大きな影響があったことが理由に挙げられていました。テレビや新聞などでも、「密」「三密」などの言葉を聞くことが多かったと思います。

学校でも「密」にならないように気をつけながら過ごした一年でした。

15日の新聞には、『清水寺で今年の漢字を書かれた森清範貫主さんが「密」には、親しむという意味もある』と言われたということを書かれていました。今年は「密」を避けるように気を付けて過ごしましたが、親しんだり繋がったりすることができるように、東又小学校でも、興津小学校とズームで繋がって修学旅行の打ち合わせをしたり、全クラスとズームで繋げていろいろな発表をしたり、講師の先生とズームで繋げて3年生の授業を見て頂いたり、校内研修で兵庫の先生とズームで繋がって研修をしたり、いろいろできたなあと新聞を見ながら思ったことでした。

これからも、感染症対策をしながらもいろいろなことを充実し、いろいろな方法も活用しながら人とのつながりをもてるようにしていきたいと思います。

地域学校協働本部・学校評価委員会・東又の子どもを守る会で児童発表

11日に、児童会のメンバーが、児童の代表として上記の会の中で発表しました。発表した内容としては、読み聞かせや放課後加力指導、クラブなど、地域の方に来て頂いて行っていることや、志和に遠足に行って地震・津波の避難訓練をしたこと、各学年の取組としては、宅老所での交流や発表したこと、1・2年生の生活科で野菜を育てていることや町探検をしていること、3年生の生姜学習、4年生の福祉の学習、5年生のお米の学習、6年生の学校林での活動。そして、6年生が地域で鳴子踊りをしたことや、図書館を使った勉強や話し合い活動の取組についてなどを発表しました。

堂々と発表することができ、その後の交流の時間には、ペットボトルキャップやアルミ缶を集めているので持ってきてほしいことや、東又の町の中にゴミが落ちていることがあるので、今度ゴミ拾いを計画するので一緒に拾って欲しいことなどもお願いしました。このお話を聞いた郵便局から、早速プルタブなどが届きました。ありがとうございました。委員さんから「もっとたくさんの保護者の方と話し合いをする機会がほしい」ということも出ていました。以前にもこのような声が出ていたのですが、なかなか機会を作れず、東又の子どもを守る会には、PTAの代表として会長と副会長に出て頂いているので、今後機会があれば、もっと多くの方に声をかけていくようにしたいと思います。



6年生 GTEC 調査（英語）頑張ったね！

今年から、四万十町の全ての小学校で、小学6年生がGTECの調査をすることになりました。英語の調査なのですが、1人1台のタブレットを使って、トントンと流れるような質問を聞きながら画面を見て答えを選び、短い決まった時間内に答えていくような問題です。

17日には、東又小学校の6年生も、GTECに挑戦しました。慣れないタブレットを使っての調査で、なおかつ短い時間に素早く答えるという大変な調査でした。1問にかけれる時間は本当に短く、途中で教師が説明する時間はありません。スピーカーから流れる質問を自分で聞き取り、それに素早く答えていくという緊張した2時間でした。子どもたちは緊張したけどよく頑張っていました。家で感想を聞いてあげてくださいね。



一輪車頑張っているよ 2年生

休み時間や放課後に校庭を見るたびに、一輪車を頑張っている2年生の姿を見ます。前に進んだりバックしたりと距離を伸ばせるように頑張っている人、アイドリングしたりいろいろな技に挑戦している人など、自分の今の状態から少しでも進めるように頑張っている子どもたち。来年の運動会が楽しみです。



国語の学習で交流 4年生と5年生

4年生と5年生が、国語で勉強した内容についてのまとめを交流しました。5年生は「和の文化」について学習してグループでそれぞれまとめたものを発表し、4年生は「くらしの中の和と洋」について学習したことを発表しました。どちらの学年も、発表を視野に入れて相手意識をしながら学習のまとめをしました。互いの発表を聞いて、3学期の学習をどう進めていったらいいのかや、まとめの際はどのようにまとめたら相手に伝わりやすいのかなどを学びました。

